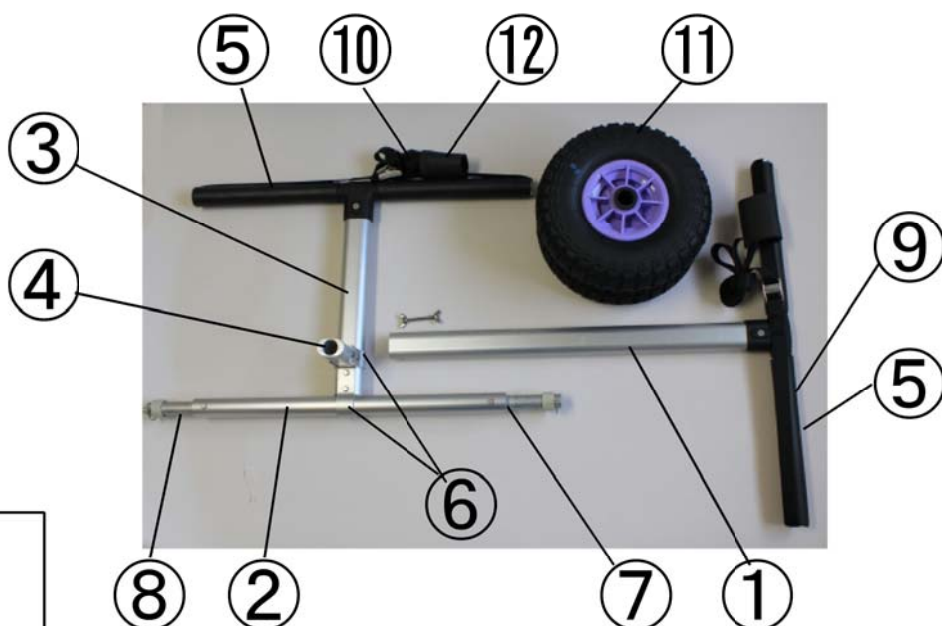


# WL08D/WL08E スタンドアップパドルボードドーリーDタイヤ/Eタイヤ



完成写真

使用工具  
10番スパナ  
+ドライバー



| 品番           | 部品名                             | 数量 | 税別価格<br>/1個 | 品番       | 部品名                              | 数量 | 税別価格<br>/1個 |
|--------------|---------------------------------|----|-------------|----------|----------------------------------|----|-------------|
| 1 WL07-A     | WL07 前フレーム 670mm                | 1  | 5,500 +税    | P07-06   | SUSナットM6                         | 6  | 15 +税       |
| 2 WL07-B     | WL07 車軸フレーム 560mm               | 1  | 5,000 +税    | P05-06   | SUSスプリングワッシャー-M6                 | 4  | 7 +税        |
| 3 WL08-C     | WL08 立上がりフレーム 370mm             | 1  | 3,000 +税    | P04-6-50 | SUS六角ボルト6-50                     | 2  | 65 +税       |
| 4 WL07-D     | WL07 前フレームジョイントパイプ 100mm        | 1  | 5,000 +税    | P02-6-45 | SUSブラッス皿6-45                     | 2  | 60 +税       |
| 5 WL08-E     | WL08 受けパイプ組込品                   | 2  | 2,500 +税    | P04-6-60 | SUS六角ボルト6-60                     | 2  | 75 +税       |
| 6 IB060030AA | 楕円50x34ブラケット連結固定30mm            | 2  | 800 +税      | Z736-3   | F710/F200車軸シャフトカラー(アルミパイプL=20mm) | 2  | 100 +税      |
| 7 Z507       | BY-100/200/1480-4 車軸シャフト用カラー    | 2  | 500 +税      | Z521     | Dリング                             | 2  | 250 +税      |
| 8 Z506-3     | BY/F620用車軸シャフト TA30A、B、J用 143mm | 2  | 1,750 +税    | P14-6-55 | SUS蝶ボルト6-55                      | 2  | 540 +税      |
| 9 JL456-1    | ラバークッション(WL08用)285mm            | 4  | 500 +税      | P08-06   | SUS蝶ナットM6                        | 2  | 130 +税      |
| 10 OSIN717-5 | IN717-5 イノーベルト25mmx4M 黒         | 2  | 900 +税      |          |                                  |    |             |
| 11 TA30D     | Dタイヤベアリング410/350-5ボス幅82mm       | 2  | 4,300 +税    |          |                                  |    |             |
| 11 TA26E     | Eタイヤ12" PLARIM25.9mm+EVAボス幅55mm | 2  | 1,850 +税    |          |                                  |    |             |
| 12 WL08-F    | WL08用バックルカバー                    | 2  | 100 +税      |          |                                  |    |             |

## 各部の組立

各ネジ類を締める際は潤滑剤等を塗付して締めるようにしてください。



中央のTジョイントに前フレーム、立上りフレームを差し込んでブラッス皿6-45、ナットM6で固定します。

受けパイプにラバークッションを入れ、イノーベルトをパイプ内に通します。ラッシングする際、バックルの部分にバックルカバーをかぶせてください。※ラバークッションは水等を着けるとスベリ入り易いです。

立ち上がりフレーム 370mmと車軸フレーム 560mmを連結固定金具 30mmでジョイントしボルト6-50、スプリングワッシャー、ナットで固定します。次に立ち上がりフレームに連結固定金具 30mmを通し前フレームに付いているジョイントパイプを蝶ボルト&ナットで取り付けます。



車軸フレーム 560mmに車軸シャフト用カラーと車軸シャフトをSUS六角ボルト6-60、SUSスプリングワッシャーM6、SUSナットM6で取付します。タイヤを車軸に入れてDリングを入れて完成です。注意！Eタイヤ仕様は付属の車軸シャフトカラーエンビパイプをスペーサーとして車軸に入れてください！

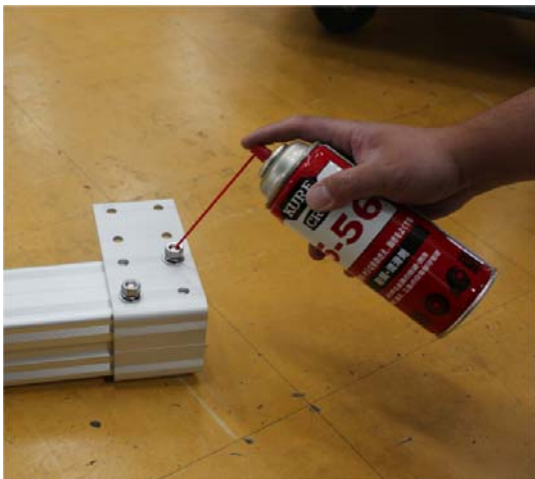
## <<ボルトの締め付け、取扱い注意>>

ステンレスのボルトやナットをインパクトレンチなどで急激に締め付けるとネジの嵌め合い部で摩擦による熱が発生し、その熱によってネジ部が膨張し、オネジとメネジが密着し焼付きを起こし動かなくなることがあります。そのまま締め付けていくとボルトが折れることもありますのでご注意ください。  
また必ず潤滑剤を塗布してから締め付けをしてください。

ナイロンナットにはすでにオイル等を塗布してパックされていますが、地面に落としたり、砂埃で砂が付着した際はきれいにしてから再塗布をし締め付けをしてください。



# 急激な 締め付け注意！



潤滑剤を塗布してください。



## タイヤご使用上の注意

このたびは当社製品のお買い上げまことにありがとうございます。  
当社エアータイヤにつきまして下記のことに注意してご使用下さい。

### TA40F / TA40G / TA40J (F タイヤ、G タイヤ、J タイヤ) (ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用)

- チューブレスタイヤです、チューブは入っていません。
- タイヤ空気圧は約 0.8KG～1.0KG 位にてお願い致します。特に夏場は直射日光にて内圧が高まります必ず 0.8KG 以下でご使用下さい。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が下がりますとタイヤの内圧が下がりチューブレスタイヤの為空気が抜けてしまう場合が有りますので船を載せて保管される場合は時々チェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置しますとタイヤがヒビ割れし空気再注入不可能となってしまいます、長期保管の場合は台車の下にブロック等を入れておくとい良いでしょう。
- エアー漏れでも早期に対処していただければ十分再生いたしますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

### TA30A(A タイヤ) (アルミランチャー、トランサムドーリー等に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8KG～1.0KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。
- 交換用タイヤ(外側) チューブ、別途販売しています、適宜交換下さい。

### TA30D(D タイヤ) (マルチドーリー、Z071 前輪、等に使用)

- タイヤ空気圧は約 1.0KG～1.5KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

### 上記全てのタイヤについて

- 車軸部にベアリングが内蔵してあります、ベアリング部にはグリス等塗布しないようにして下さい、砂、埃、が付着し磨耗の原因となります、ベアリング分は良く水洗して下さい。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品ございますので、補修をしてください。
- 空気を入れる場合がソリスタント等においてある自動車、バイク用、空気入れで入れられます一般用自転車用空気入れではバルブ形状が合いません、詳しくはHPご覧ください。

### 空気圧換算表

| kg | Kpa(キロパスカル) | pa(パスカル) | PSI(ポンド) | Bar(バール) |
|----|-------------|----------|----------|----------|
| 1  | 100         | 100000   | 14.2     | 1        |